



叢雲
改
二
と
昔の
服
で
二
と
何
か
ス
る
本

改
二
と

成人
向



あれー

あーこんなところに
会ったんだ!
これ懐かしいわねえ

ササ

ん?
どうしたんだい
叢雲



これよこれ!
わかるでしょ!

これ昔の
艦装かい?

そうそう!
改二になってから
どっかに行ったと
思ってたんだけどね



ふーん

しかし



こうしてみると
随分小さいんだな

もう今の
叢雲じゃ
着れないんじゃないか?

ササ



し!失礼ね!
私が太ったって言うの?

そういうことなら
ちよつと待ちなさいよ!

え?いや
そういう事じゃ...



私にかかれば
昔の服だつて
全然問題なく
着こなしちゃう
って話よ!



アッ

アッ



ど、どお?
全然問題なく
着れてるじゃない!

うおおおおお！
叢雲お！

ひやああ？！

何しようってのよ
いきなり！

す、すみません
あまりにエロくて
つい

エロい？

何言ってるのよ
昔からこの格好で
ずっと居たじゃない

い…いや
そうなんだけど
昔と比べて
体型も違うしさあ

ま、まあ
確かに体型は少し
大人になったけど？

あ川もう
鬱陶しい！

せん

こんなことしてるから
大掃除もおわんないし
さっさと替えるわよ！

そ！
そんなあ！



あれ？



まったくもお！
バカなんだから！



こ、こんなに
きつかったかしら？

なんでこんなに
脱げなくっつ



じゃあさあ



俺が手伝って
あげようか？

はあ？
子供じやないのよ
なんでアンタに
そんなこと

だつてさあ
これで変に時間
かかってたら益々
遅れちゃうだろ

あつ

まあ…それは
そう…だけど

こいつ…
こんな格好で
したくらいで？

一人でやるよりも
そのほうが良いでしょ

バカ…
そんな顔で
来ないでよ…

だからさあ

そんな欲しがってる
顔されたら

私も…
拒めないじゃ…

わかったわ…

それじゃ…お願い



あつ！
またつ……



ねえ……

ちよつと
あんた……

こいつ
なんと乳首で
私の事イカせる
気なのよ



なんだい？
叢雲

もお……足に
力入んなくな
ってくるう



なんでさつきから

そこばかり
触るのよ



だって着ても判るくらい乳首が固くなってるでしょ

マッサージュすれば少しは柔らかくなるかなあつて

だ、だからってずっと弄らなくても良いじゃない

あ……またいくつ

んー？
じゃあさ
コレを使って
みるかい？

う、うそお

ソレを使う？

まさかコイツ
私の胸で

一体
何する気？

まあ俺に
任せてよ

な、何考えてるのよ
こんなことしてっ



ナニコレ…
こいつの
こんなに熱くて
硬いの？

それとも今の
私の格好だから
こんなに
熱くなってるの？



どう？こうしてここで
出せばそのまま
ヌルヌルして
脱ぎやすくなるかも

な！なるわけ
無いでしょ
バカあ！



あ！叢雲！
今触ったら！

なによ…ンレ

ちよっ待っ



ばかあ！なんで顔に出すのよおて

こんな顔に熱くて臭いので顔中ドロドロにしてえ...



それに別にいつも胸でしりたいとか思ってるわけじゃないか、今回たまたま手が出ちゃったというか

...エッ



などなんていうか普段と違う事で妙に興奮しちゃって我を忘れてたというか

あ...



ご！ごめん 糞雲！

つい夢中になっちゃった！顔に出しちゃった！



謝るな！ 言い訳するな！ バカっ！ それに！

す！すみません！



え……？
叢雲……？



すること
有るんじや
ないの？

アンタ私に
謝る前に



へー散々人の胸使って
気持よくなつて
そのままほつといて終わり
ってそういう訳？

い！いえ！

お詫びに誠心誠意
ご奉仕させて
頂きます！

そうよ！



アイツは動いてない...? 何よそれ...

入れられたただけでもしかして私イツてるの?



こんなのバレたらアイツを調子に乗らせるだけよ

絶対バレないように



どうしたのよ? 硬いじゃない

この服が良かったの?

そうだよ

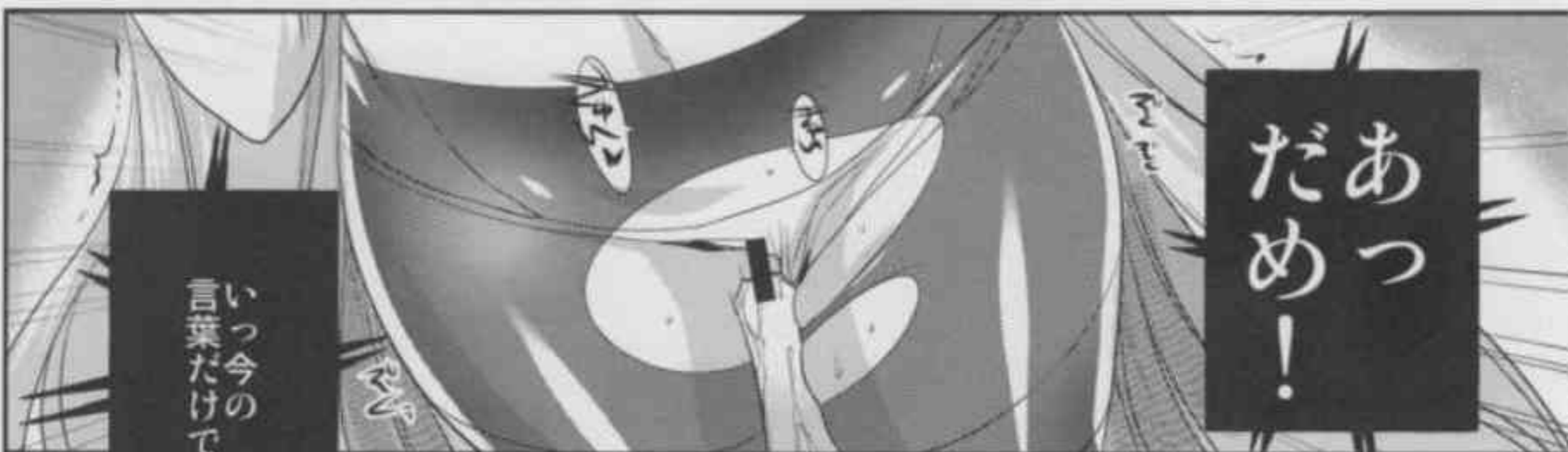


だって好きな子と
始めて会った時の
格好でしてゐるんだぞ

ものすごく
興奮するに
決まってるか
じゃないか

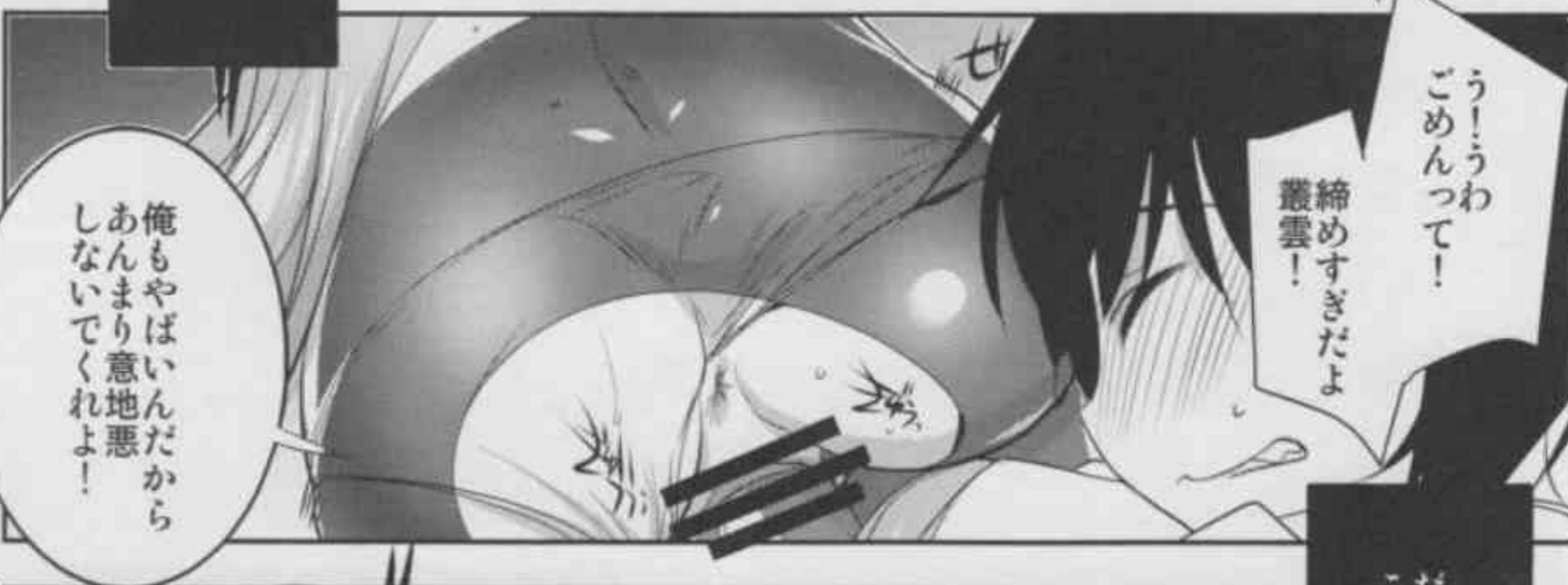


何それ？



だあつ
だめ！

いっ今の
言葉だけで



う！うわ
ごめんって！
締めすぎだよ
巖雲！

俺もやばいんだから
あんまり意地悪
しないでくれよ！



だつダメよ
こんなの

こんなこと
言われたら私……

ハッ
ハッ





